

ハイブリッド開催
参加費無料

少年院・刑務所を出た人たちの 立ち直りおよび就労支援に向けて

主催：公益社団法人日本フィランソロピー協会

協賛：株式会社タナット

協力：株式会社電通、NECネッツエスアイ株式会社、NECプロボノ倶楽部

日時：2025年9月29日（月）14:00～17:00

会場：株式会社電通（東京・汐留） & zoom

定員：会場・オンラインともに先着80名

118年ぶりの刑法改正により2025年6月1日から懲役と禁錮が一本化され新たに「拘禁刑」が創設されました。その目的は受刑者の社会復帰と再犯防止です。ただ、実際の検挙人員が2004年の389,027件から減少し続けている一方で、再犯者率は1996年から下がることなく上昇を続け、2020年には49.7%に上りました。本セミナーでは、刑務所・少年院での彼らの社会復帰に向けた国の施策、そして若者の社会復帰に向けた民間の取り組みを紹介します。そのうえで、社会の中で一番取り残されてしまう人たちのやり直しを支え、社会人として新たな一歩を踏み出すためのそれぞれの立場での向かい方を考えてみたいと思います。ダイバーシティ就労促進の視点から、また、NPOへの資金提供・ボランティア参加など社会貢献の視点から、安全・安心をベースにした寛容でフェアな社会づくりを考える機会といたします。今回は、企業の人事部門・サステナビリティ部門・地域連携部門などの皆さまをはじめ、NPOや教育関係者の皆さまなど、幅広いジャンルの皆さまのご参加をお待ちしております。

プログラム

1

14:10～14:40

再犯防止に向けた行政の動き

成人矯正における法改正の背景と就労支援の取り組み

山下 幸太郎 さん 法務省矯正局成人矯正課成人矯正PT 企画調整官
菱木 順一 さん 法務省矯正局成人矯正課処遇第三係 法務専門官
南部 和彦 さん 法務省関東矯正管区矯正就労支援情報センター室長

2

14:40～15:10

少年たちの更生のために

少年たちに寄り添い続けて

井村 良英 さん 認定NPO法人育て上げネット 執行役員
山口 和子 さん 元少年院法務教官

3

15:10～15:40

刑余者の現実に向き合って

3つの壁『住む所がない』『仕事につけない』『養育・教育不足』を支援する

黒川 洋司 さん 株式会社良心塾代表取締役塾長 一般社団法人良心塾塾長 職親プロジェクト発足メンバー

4

15:50～16:50

パネルディスカッション

孤独孤立を防ぐ『やさしいまなざし』のある社会にするために

●パネリスト ご登壇講師全員 ●ファシリテーター 井村 良英さん

申込・詳細

主催：公益社団法人日本フィランソロピー協会

<https://www.philanthropy.or.jp/seminar/437/>



登壇者プロフィール

井村 良英さん 認定NPO法人育て上げネット 執行役員

学生時代から不登校やひきこもりの子どもの居場所支援に、その後は就労困難者の支援に携わり、現在は認定NPO法人育て上げネット執行役員。26年にわたり、社会的排除状態にある若者たちに寄り添ってきた。罪を犯した少年たちを支援する活動には、約15年前から主に少年院から仮退院してきた少年のその後にかかわっている。「人と人としての信頼関係を築く」ことに注力し、支援・被支援の関係ではなく、それぞれの力を活かした「つながり」を増やしていく活動を続けている。

山口 和子さん 元少年院法務教官

法務教官として40余年、主に少年院で勤務。「子どもたちの支援は在院中のなるべく早い時期から開始するのが理想的。出院後の就労や進学などの自分の希望、目標をどう実現していくのかなどを頼れる大人、相談できる人と話し合い、社会復帰してほしい。そして保護観察を受け、自身の犯罪や非行によって惹起してしまった自他に与えた被害に向き合う覚悟を持ち、再非行しない決意を固めて社会生活をスタートしてほしい」との願いを持ち、現在も円滑な社会復帰を目的に少年たちと向き合っている。

黒川 洋司さん 株式会社良心塾代表取締役塾長 一般社団法人良心塾塾長 職親プロジェクト発足メンバー

1971年大阪生まれ。少年の頃から非行に走り暴走族に所属する。23歳の時に傷害事件を起こし執行猶予付きの有罪処分になる。その後も考え方を改める事なく自己中心的な理由で会社を友人と設立し美容室を多店舗経営する。35歳の時に母子家庭で育ててくれた最愛の母親が急死し今までとは違う生き方をすると決意し、ボランティア活動を開始。現在は美容室運営をする株式会社プログレッシブの代表を務めながら再犯防止を目的にした株式会社良心塾の代表として元受刑者に「教育」「就労」「住居」支援をしている。

会場

株式会社 電通

<所在地> 東京都港区東新橋1-8-1 電通本社ビル

<最寄駅> ◎ JR・都営地下鉄 ● 浅草線、東京メトロ ● 銀座線「新橋駅」
汐留シオサイト地下歩行者道経由で徒歩5分
◎ 都営地下鉄 ● 大江戸線「汐留駅」徒歩1分



株式会社 タナット

1993年創業の家電製品・空調機器の移設・新設工事、上下水道の緊急メンテナンスの元請会社。
経営理念は「私たちの事業に関係する全ての方の幸せを追求すると同時に、しあわせな社会づくりに貢献する」。社会の公器として存在する企業として、日常の業務を通して公共幸福社会への一助になりたいという想いで、今まで培った経験を、一企業としてだけで消費することなく公共する社会全体に貢献出来るように、未来へ、そして将来世代へと繋げて行くことを使命とする。2017年より新規事業として、淡路島で完全無農薬、無肥料、無消毒の野菜の生産を始め、就労困難者を雇用する農福連携事業を展開するなかで、障がい者や刑余者の就労にも力を尽くしている。株式会社タナット <https://tanut.co.jp/company/> 株式会社タナットネイチャーLab <https://tanut-nl.co.jp>

公益社団法人日本フィランソロピー協会

健全な民主主義社会の実現を目指し共生社会づくりのための社会貢献活動を推進する中間支援団体。1963年設立、1991年フィランソロピー事業始動。長きにわたりメインステークホルダーである企業の皆さまと企業フィランソロピーに向き合い、企業の社会貢献活動を支援。寄付やボランティアマッチング、助成金や奨学金プログラム企画運営、研修企画運営などの企業支援に加え、共生社会のモデルづくりのために数多くの自主事業を実施。2019年からの3年間、福島県郡山市の委託事業として農福連携推進モデル構築事業を実施。2024年度からは休眠預金を活用し、全国8か所の団体と農福連携事業を推進中。少年院に在院する少年たちに、花を育てることで自己有用感・自己肯定感を高め非認知能力を醸成する「花育」活動による支援も実施中。 <https://www.philanthropy.or.jp/>

主催：公益社団法人日本フィランソロピー協会

東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル244
TEL:03-5205-7580 FAX:03-5205-7585 (平日 9:30-18:00)
担当/三宅玲子 (みやけれいこ)、宇都宮晴子 (うつのみやはるこ)

申込・詳細

<https://www.philanthropy.or.jp/seminar/437/>

